

バージョン管理システム 入門

～ CVS, Subversion, そしてGitまで ～

佐々木 洋平

uwabami@gfd-dennou.org

北大・理・宇宙理学/神大・理・地球惑星
地球流体電脳倶楽部

2008/10/03

神大 自然科学総合研究棟 3 号館 507



- 毎度毎度の無保証です。
 - 用法，用量を守って正しくお使い下さい。
- いい加減なことを言っているかもしれません。
 - 間違いなどありましたら，適宜コメントお願いします。
- 疑問，質問，合いの手，ツッコミ，大歓迎
 - 誰かがフォローしてくれることを期待しつつ...

今日の

目標

- 「バージョン管理システム」を知らない人に
 - 知ってもらおう
 - 普段の作業でも使いたくなるようにする
- 「バージョン管理システム」を知っている人に
 - CVS, Subversion
 - 比較
 - 分散バージョン管理
 - Git と CVS, Subversion の違いについて触れる



- バージョン管理システム入門
 - 概要
 - 集中リポジトリ型のワークフロー
 - CVS, Subversion
 - 歴史
- 分散リポジトリ型の紹介
 - arch, Bazaar, Git, Mercurial, Monotone

■ バージョン管理システム入門

- 概要
- 集中リポジトリ型のワークフロー
 - CVS, Subversion
- 歴史

■ 分散リポジトリ型の紹介

- arch, Bazaar, Git, Mercurial, Monotone

話者が使っているモノについてしか触れません



概要要

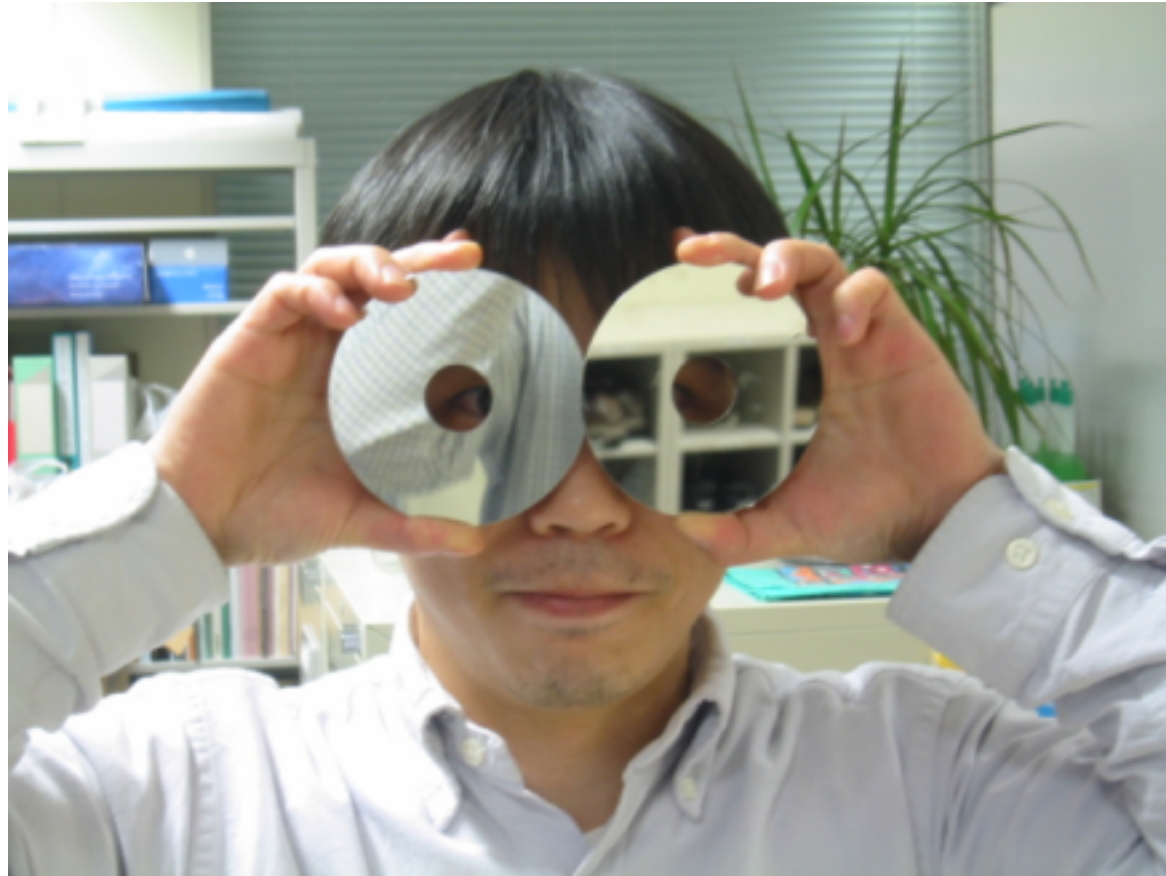
ハニシヨ

ニ管理

■ 良い感じのバックアップのこと

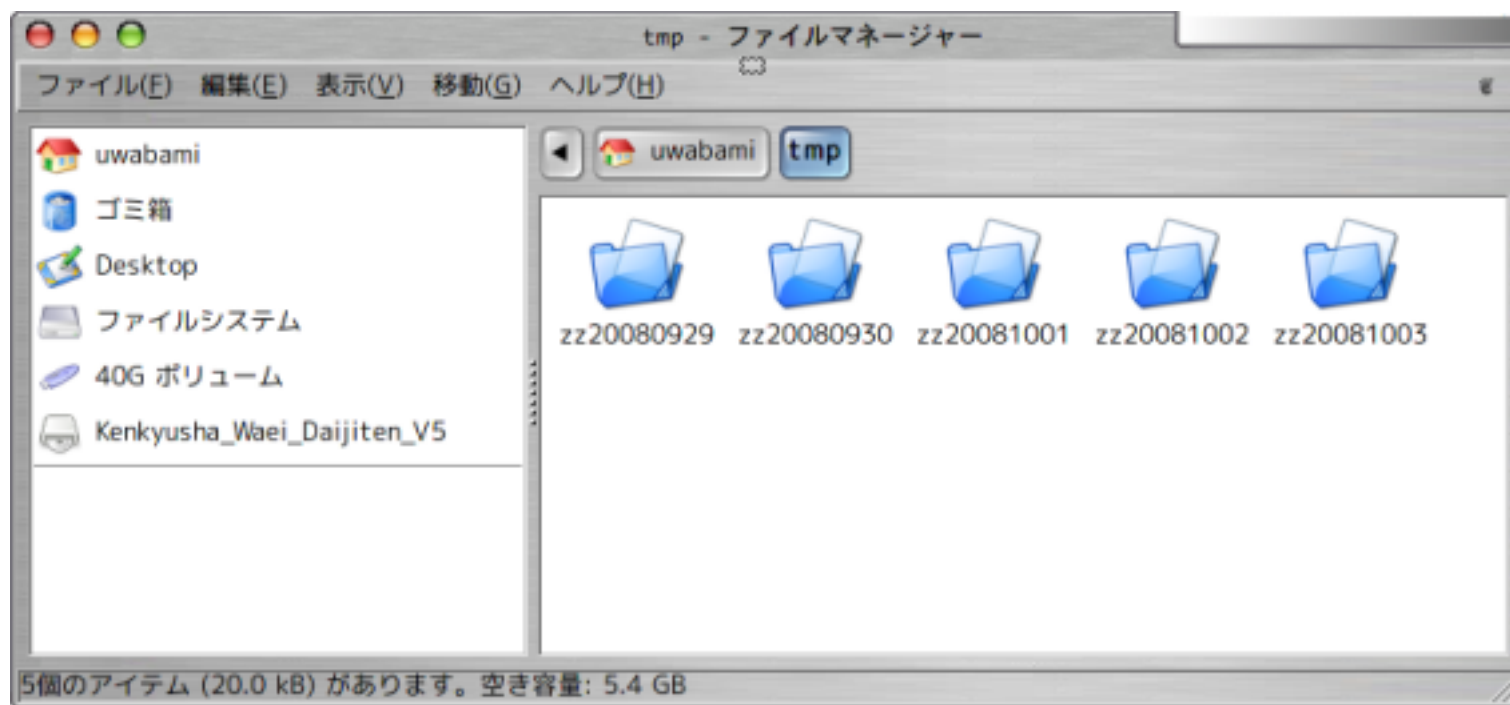


■ 良い感じって?



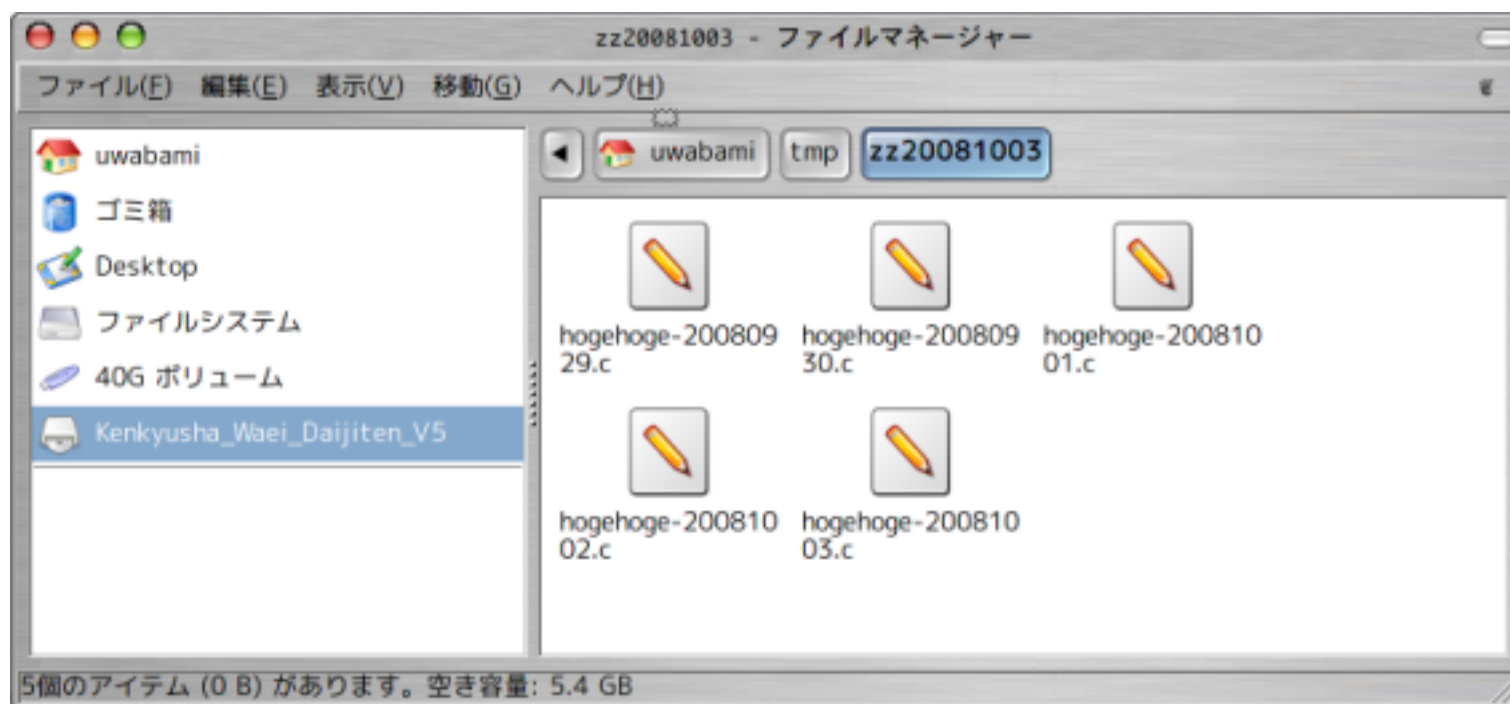
■ 日付つきディレクトリ名

- なにが変わったの?

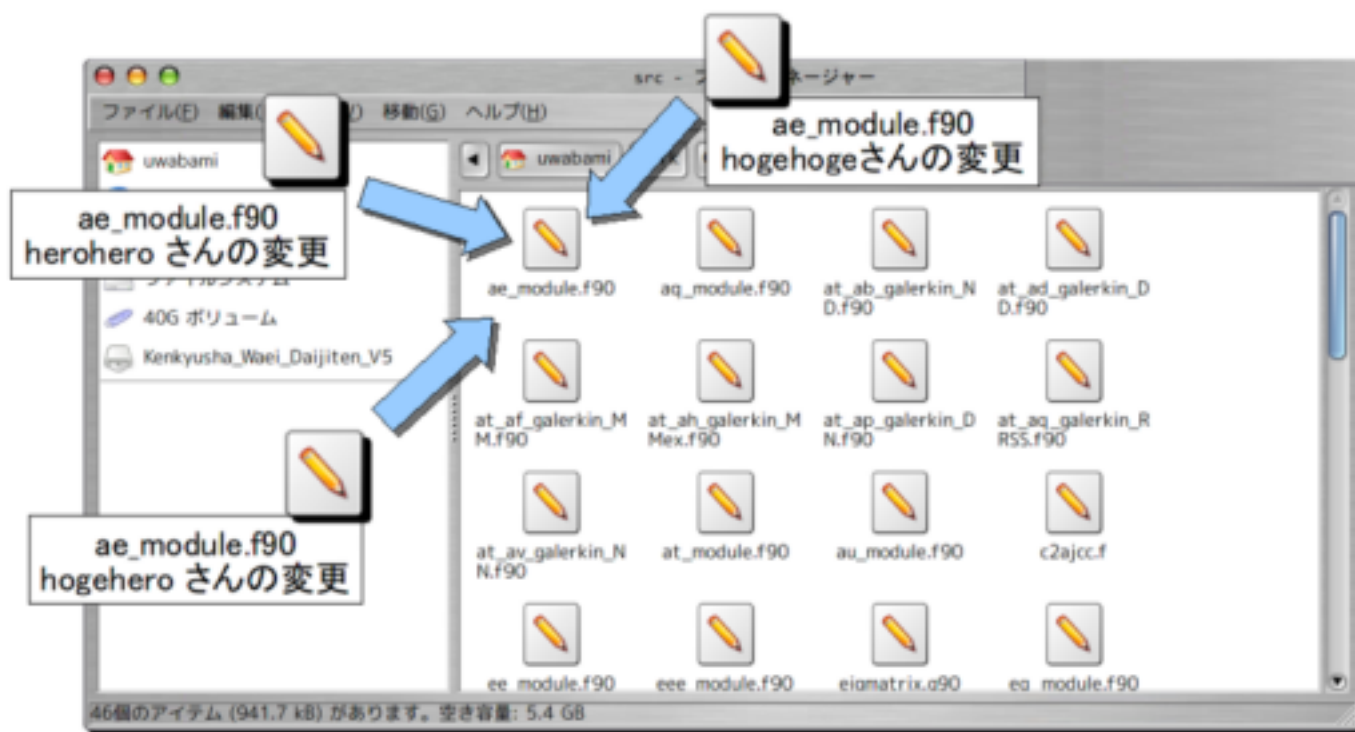


■ 日付つきファイル名

- 必要なのはどれ?



- 複数人で作業する時に.
 - 変更をどう管理しましょう?



困ったた

ねえ...

(' ω ')

そこで

バーミヨ

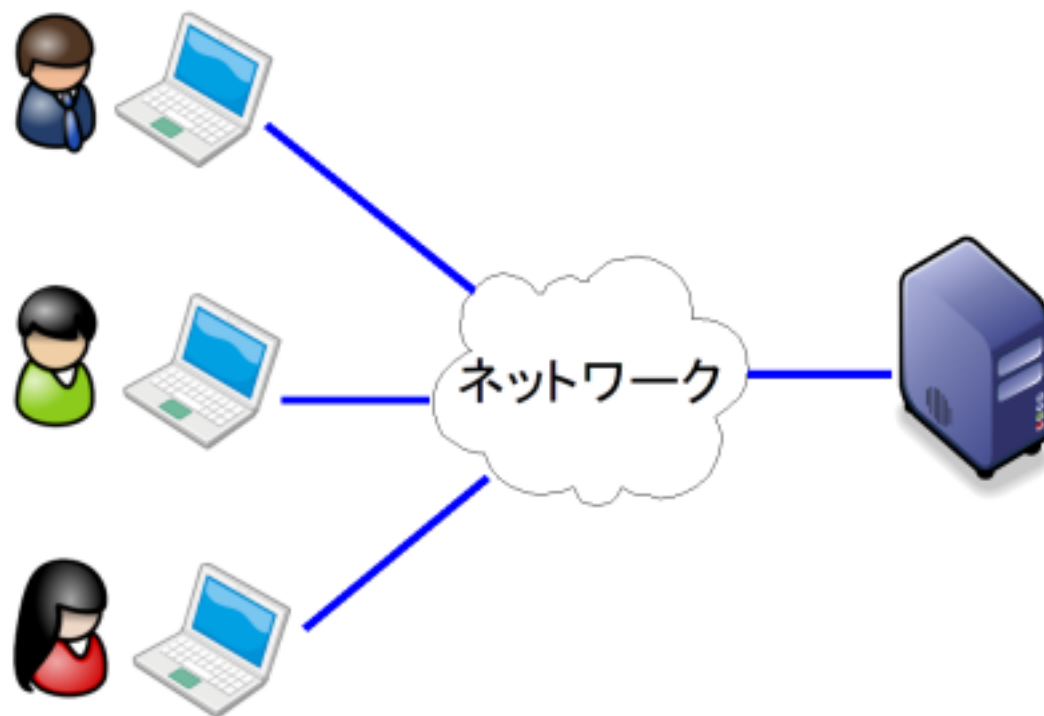
ン管理

- どのバージョンでも取得可能
 - "最新版", "いつかの版"
- 変更履歴を辿れる
 - 誰が, いつ, どんな変更をしたのか
- 誰かの変更を上書きしても ok
 - いつでも元に戻せる

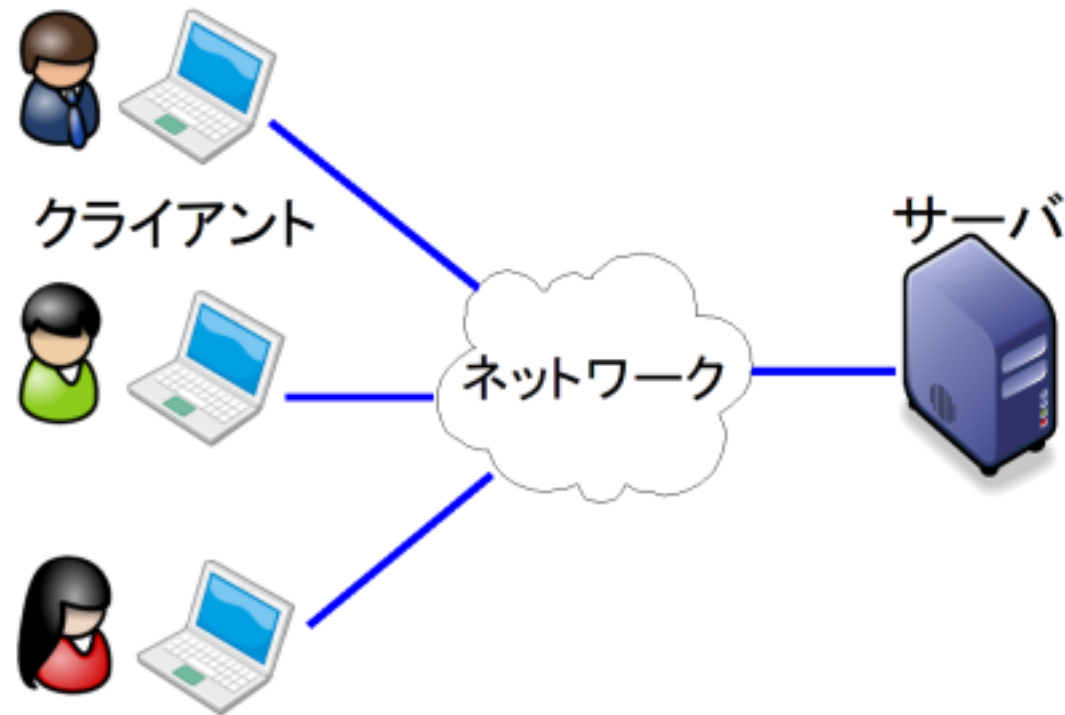
良い感じ^で日々の作業に打ち込めます。

- バージョン管理システム入門
 - 概要
 - 集中リポジトリ型のワークフロー
 - CVS, Subversion
 - 歴史
- 分散リポジトリ型の紹介
 - arch, Bazaar, Git, Mercurial, Monotone

■ 基本構成



■ サーバ & クライアント方式

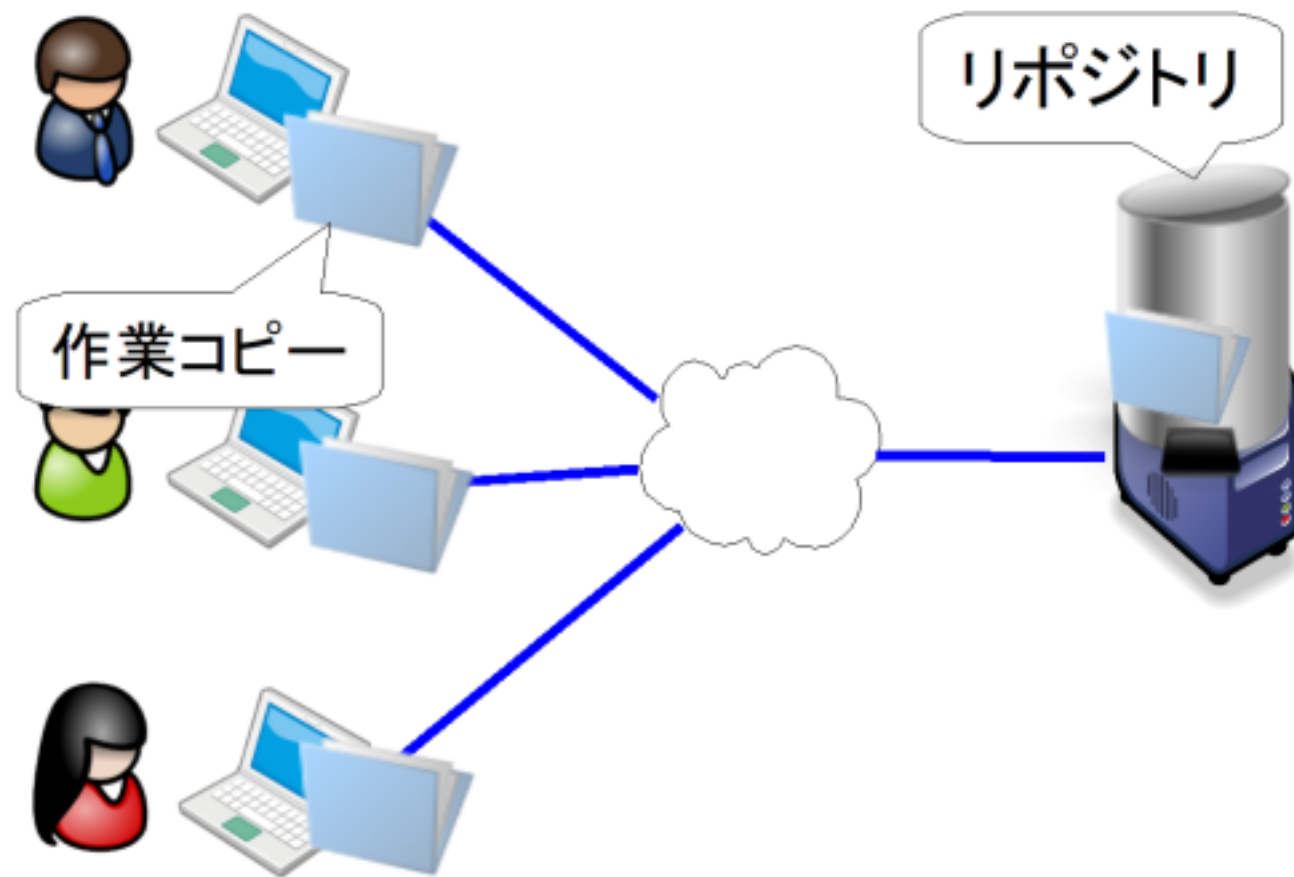


■ 近傍のサーバ

- 電腦サーバ, epa サーバは cvs, svn 両方使えます
- ep サーバ(www) は cvs が使えます

■ クライアント

- 話者はコマンドライン一辺倒なんで, 良く知りません.
 - qct (GUI commit tool) なんかが良い感じらしいです.
- Windows では WinCVS, TortoiseSVN など



■ リポジトリ

- 管理用の「容器, 貯蔵庫」
- 変更の内容が記録されていく所

■ 作業コピー

- リポジトリから取得して編集を行なう所

■ 初期設定

- リポジトリ作成
- インポート
- チェックアウト

■ 日々の作業

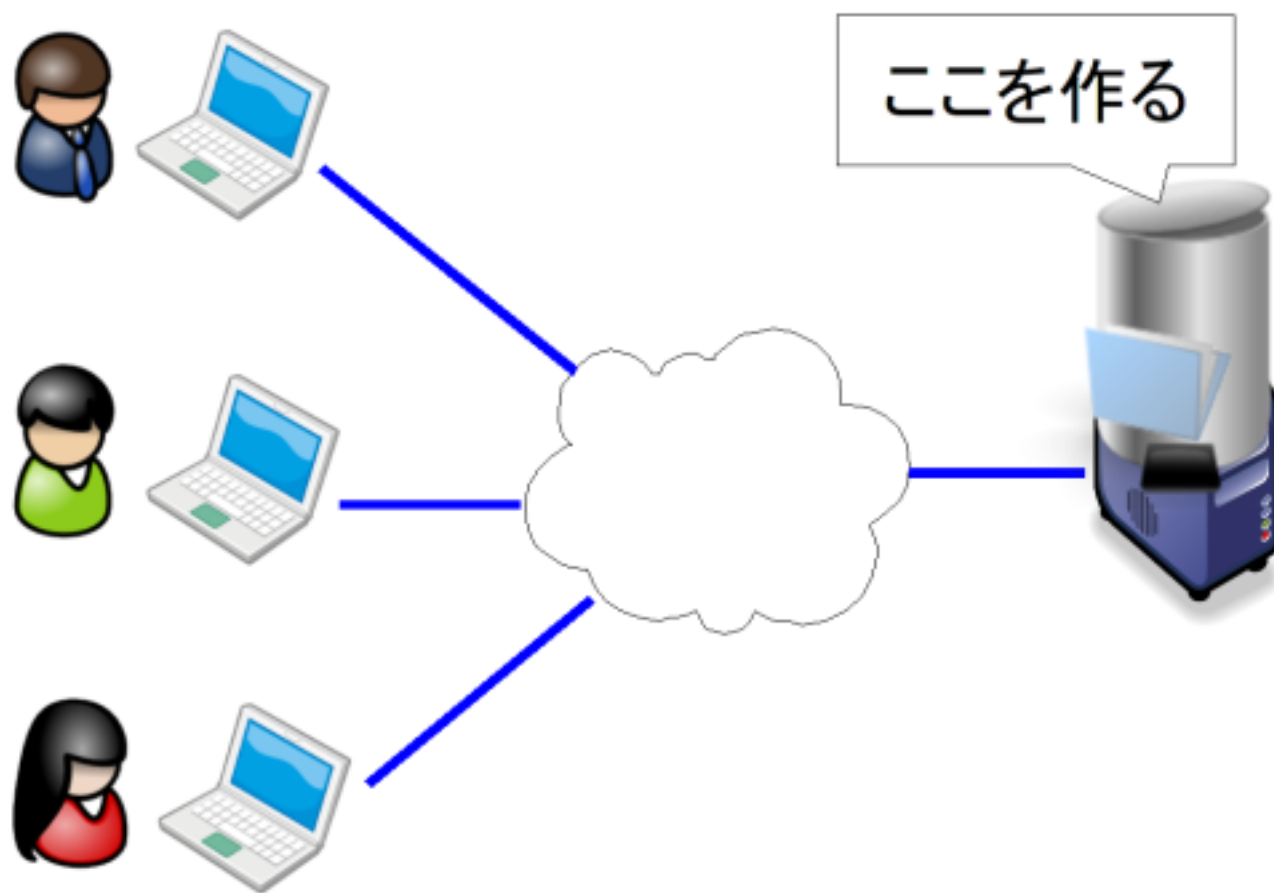
- 編集
- コミット
- アップデート

■ 初期設定

- リポジトリ作成 ←ココ
- インポート
- チェックアウト

■ 日々の作業

- 編集
- コミット
- アップデート



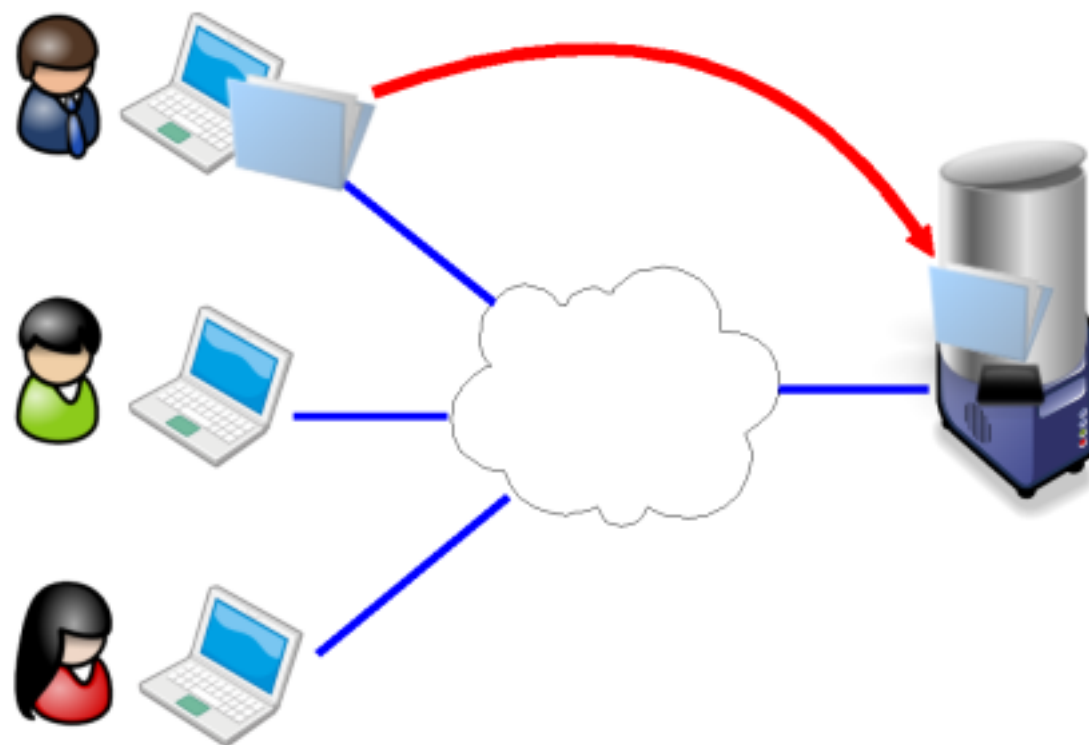
■ 初期設定

- リポジトリ作成
- インポート ←ココ
- チェックアウト

■ 日々の作業

- 編集
- コミット
- アップデート

既にファイルが存在する場合に, それを登録.



■ インポート

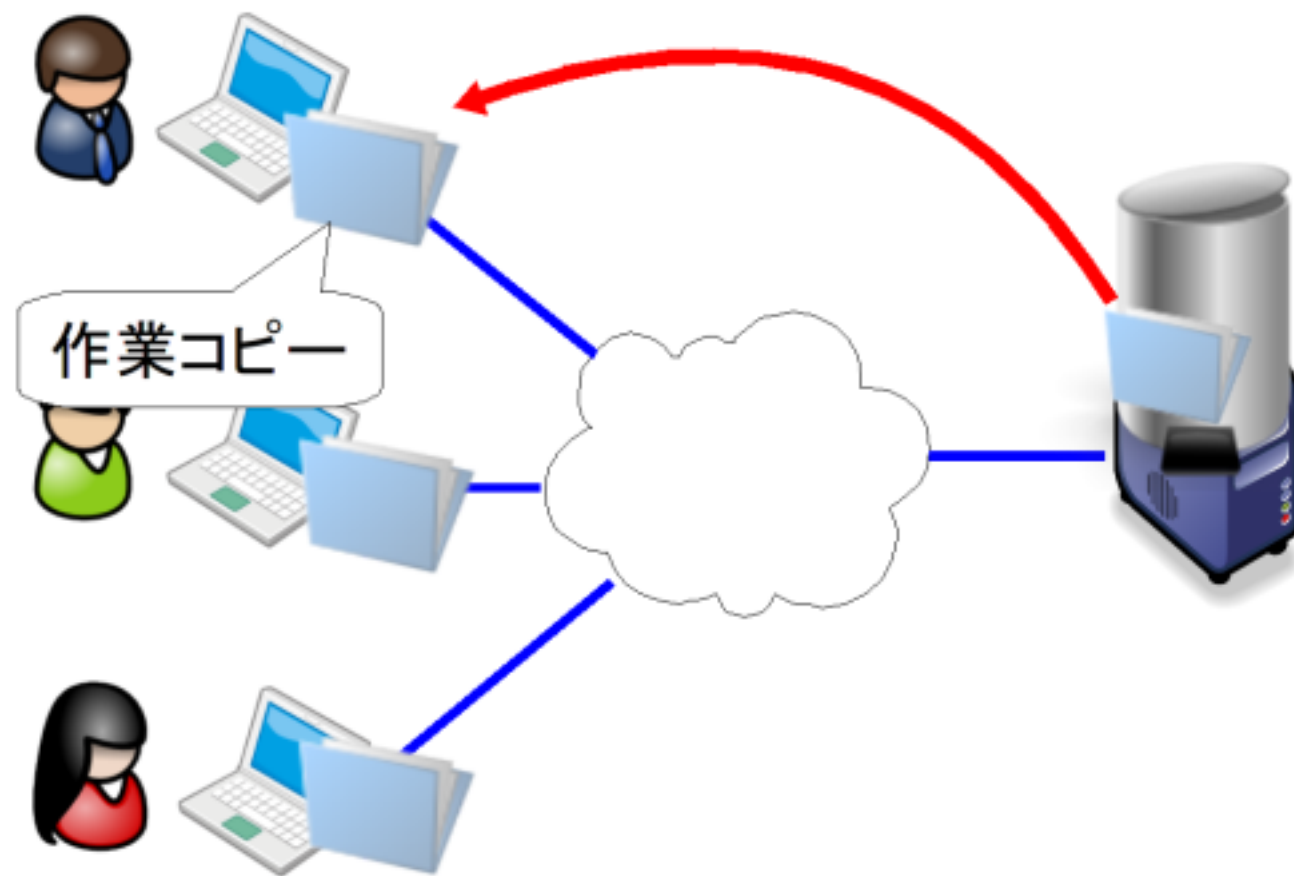
- 既にファイルが存在する場合に,それを登録すること.

■ 初期設定

- リポジトリ作成
- インポート
- チェックアウト ←ココ

■ 日々の作業

- 編集
- コミット
- アップデート



■ チェックアウト

- リポジトリから作業コピーを作成すること
- 作業する人, 場所ごとに行います.

■ 初期設定

- リポジトリ作成
- インポート
- チェックアウト

■ 日々の作業

- **編集** ←ココ
- コミット
- アップデート

お好きに

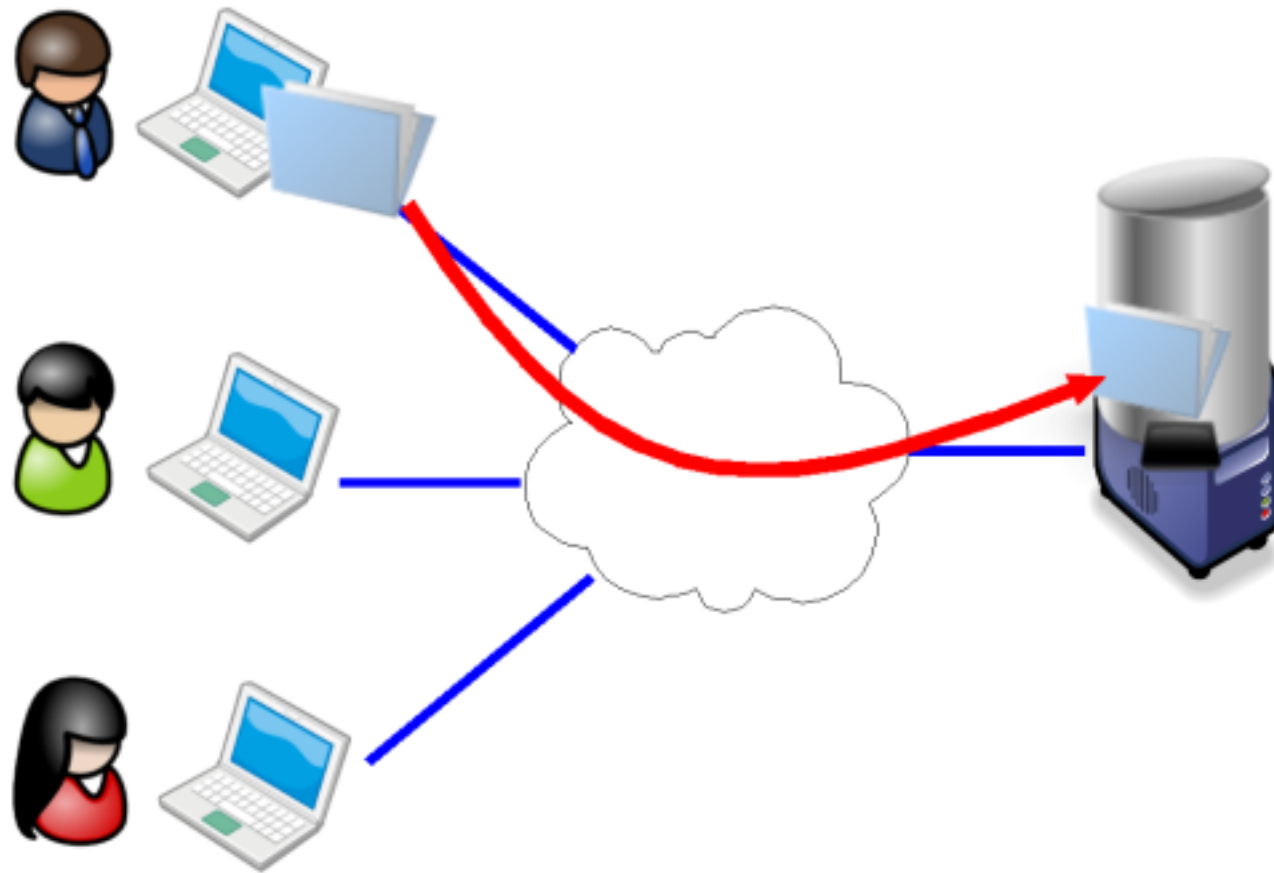
どうぞ

■ 初期設定

- リポジトリ作成
- インポート
- チェックアウト

■ 日々の作業

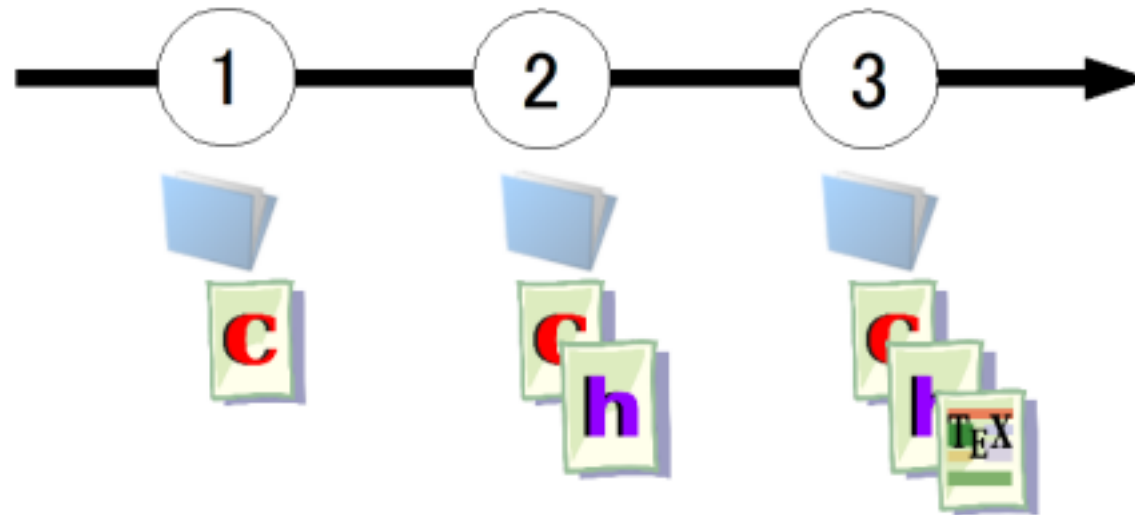
- 編集
- **コミット** ←ココ
- アップデート



■ コミット

- 作業コピーの変更内容をリポジトリへ反映すること
 - 「チェックイン」とも言います。

- コミット毎に番号がつきます
 - 「リビジョン番号」と言います。

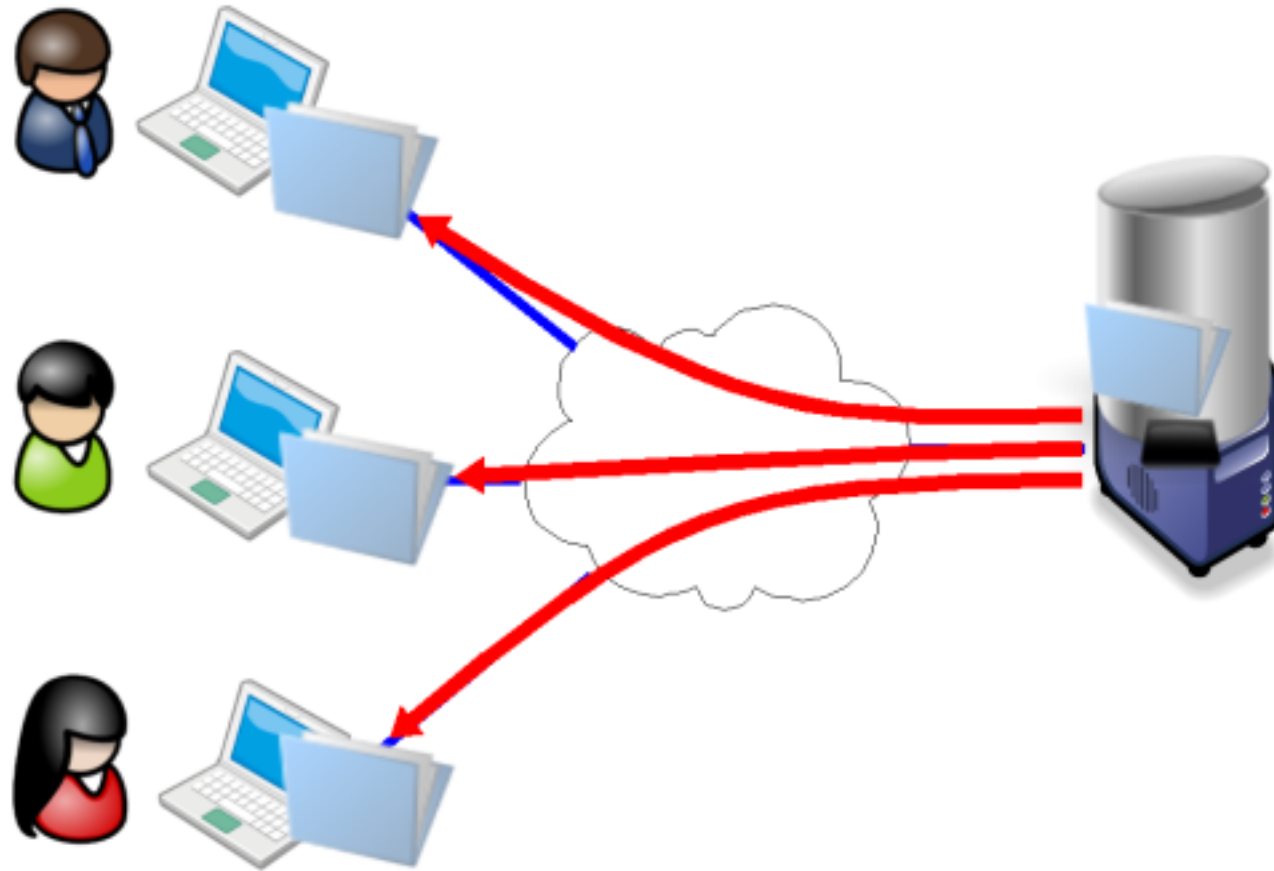


■ 初期設定

- リポジトリ作成
- インポート
- チェックアウト

■ 日々の作業

- 編集
- コミット
- アップデート ←ココ



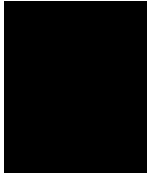
■ アップデート

- リポジトリの変更内容を作業コピーに反映
- 他人の変更も取得できる。

- 一度チェックアウトした後は
 - 編集
 - コミット
 - アップデート のくりかえし

- どのリビジョンでも取得可能
 - "最新版", "いつかの版"
- 変更履歴を辿れる
 - 誰が, いつ, どんな変更をしたのか
- 誰かの変更を上書きしても ok
 - いつでも元に戻せる

良い感じ^で日々の作業に打ち込めます。

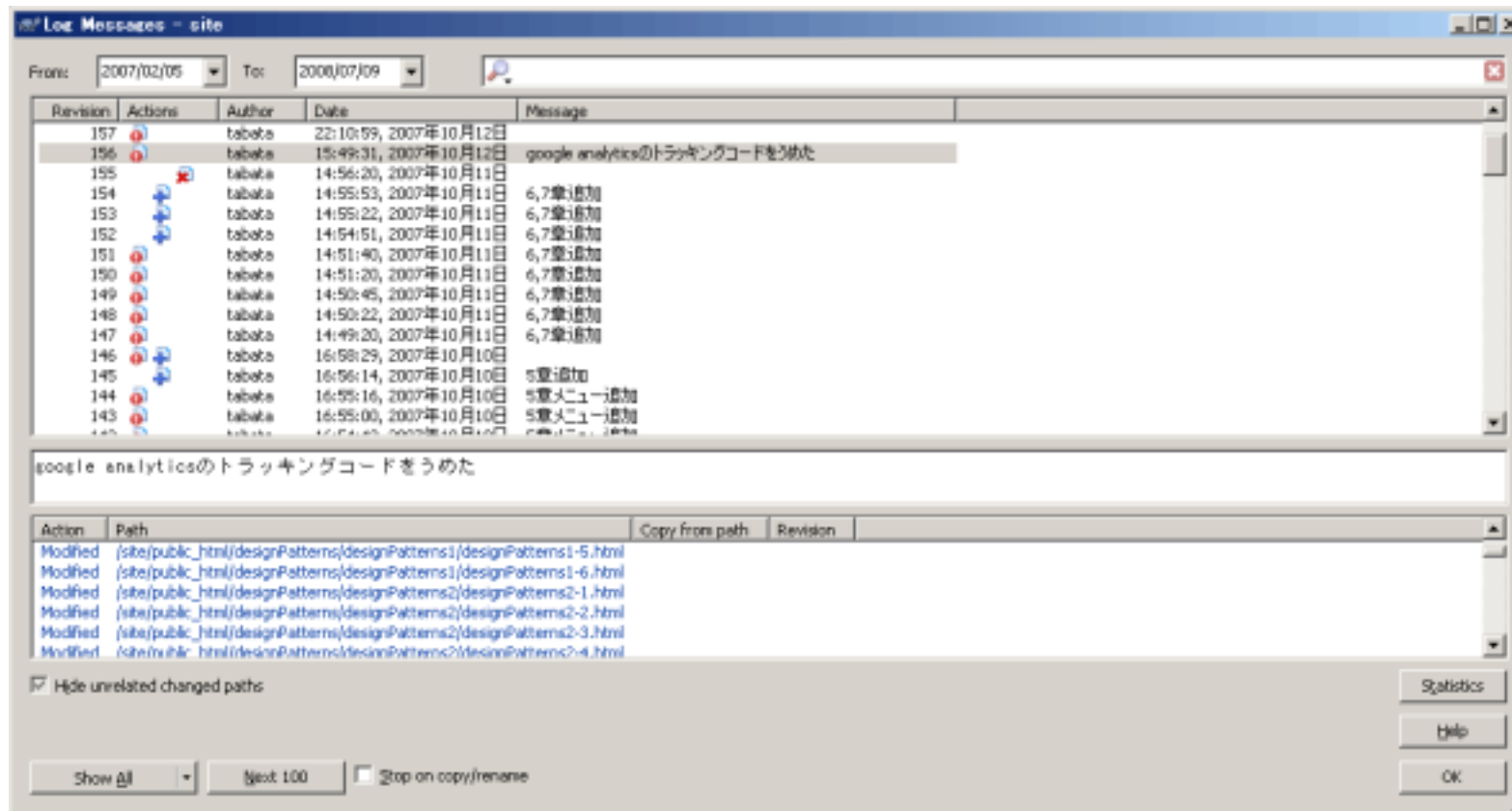


良い感じ

に見える

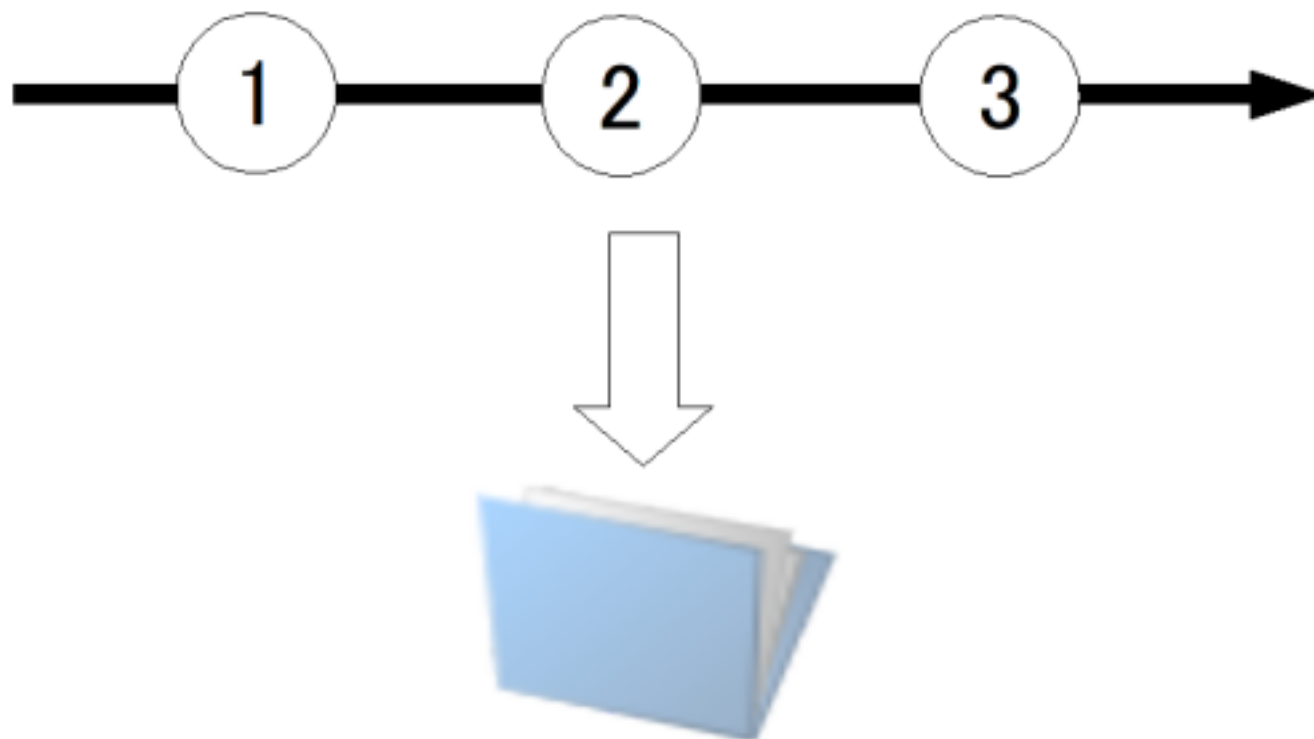
- ログ
- 差分
- 競合(conflict) と解決

ファイル/ディレクトリの更新履歴



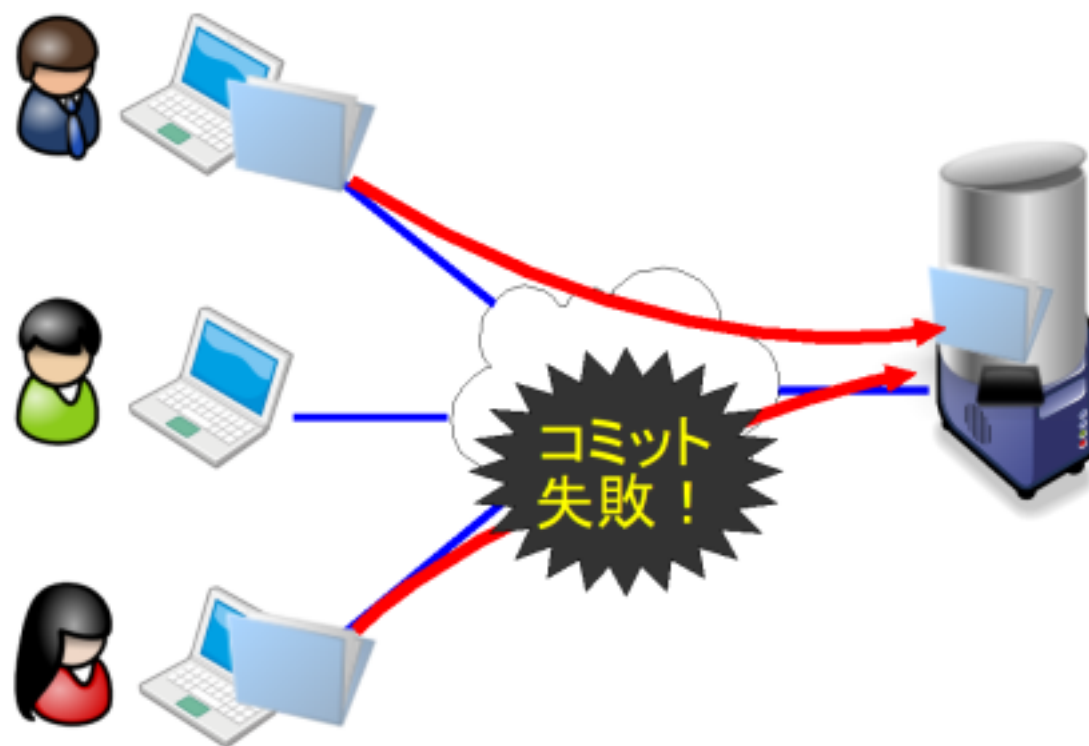
TortoiseSVN での log の表示

リビジョンを指定してチェックアウト



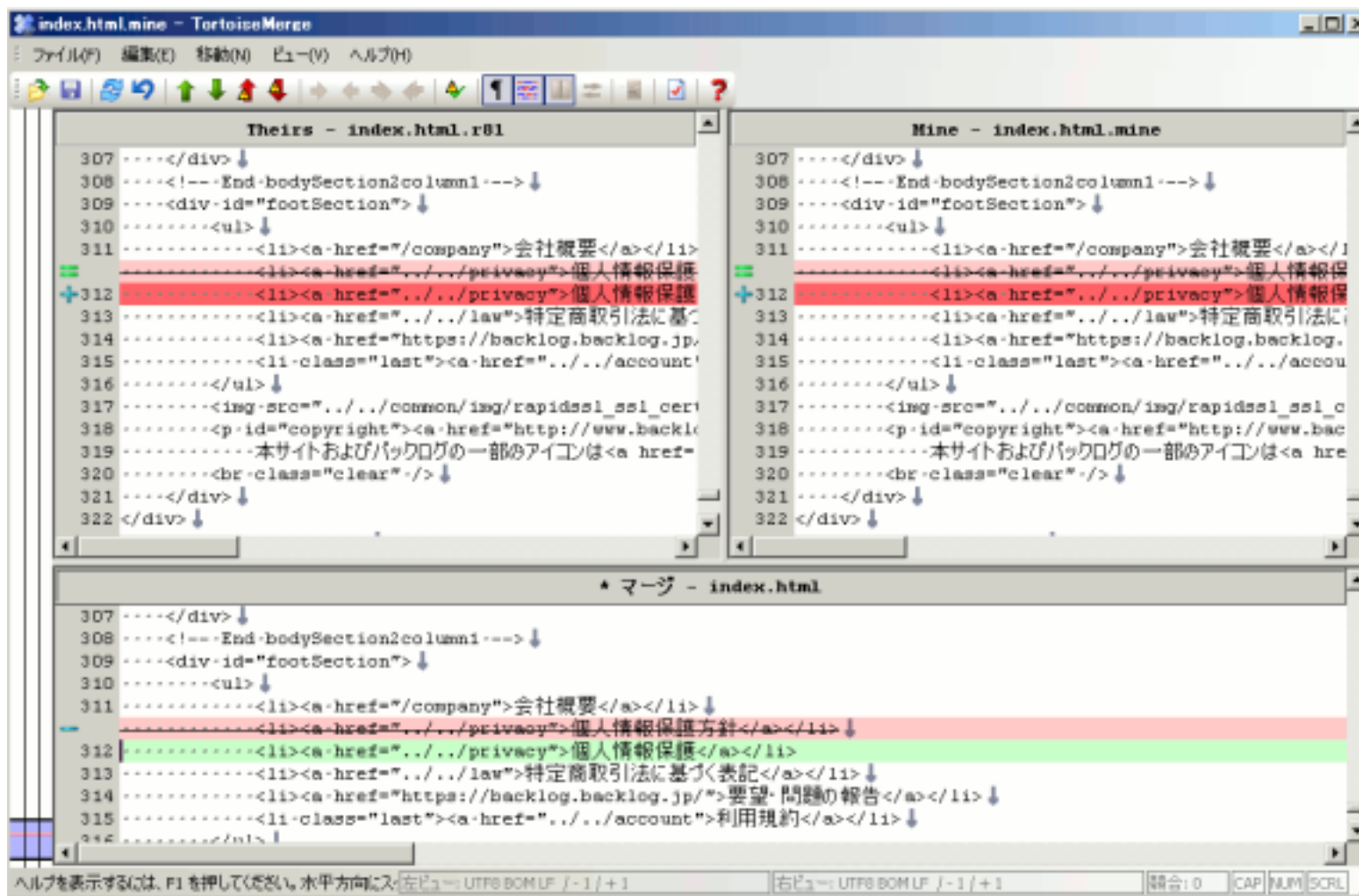
- 「最新」や「いつかの」をすぐ入手できる.
- 変更履歴を参照できる.

誰かの更新を上書きしない



- コミット前にアップデートしよう
 - 変更箇所が違う場合には
 - Subversion の場合は自動で解決
 - CVS はどうだったっけ?
- 変更箇所が同じ場合には
 - 差分を確認しながら修正
 - 「差分マージ用のエディタ」があったりする。

競合(conflict) と解決



TortoiseSVN 付属の差分 editor

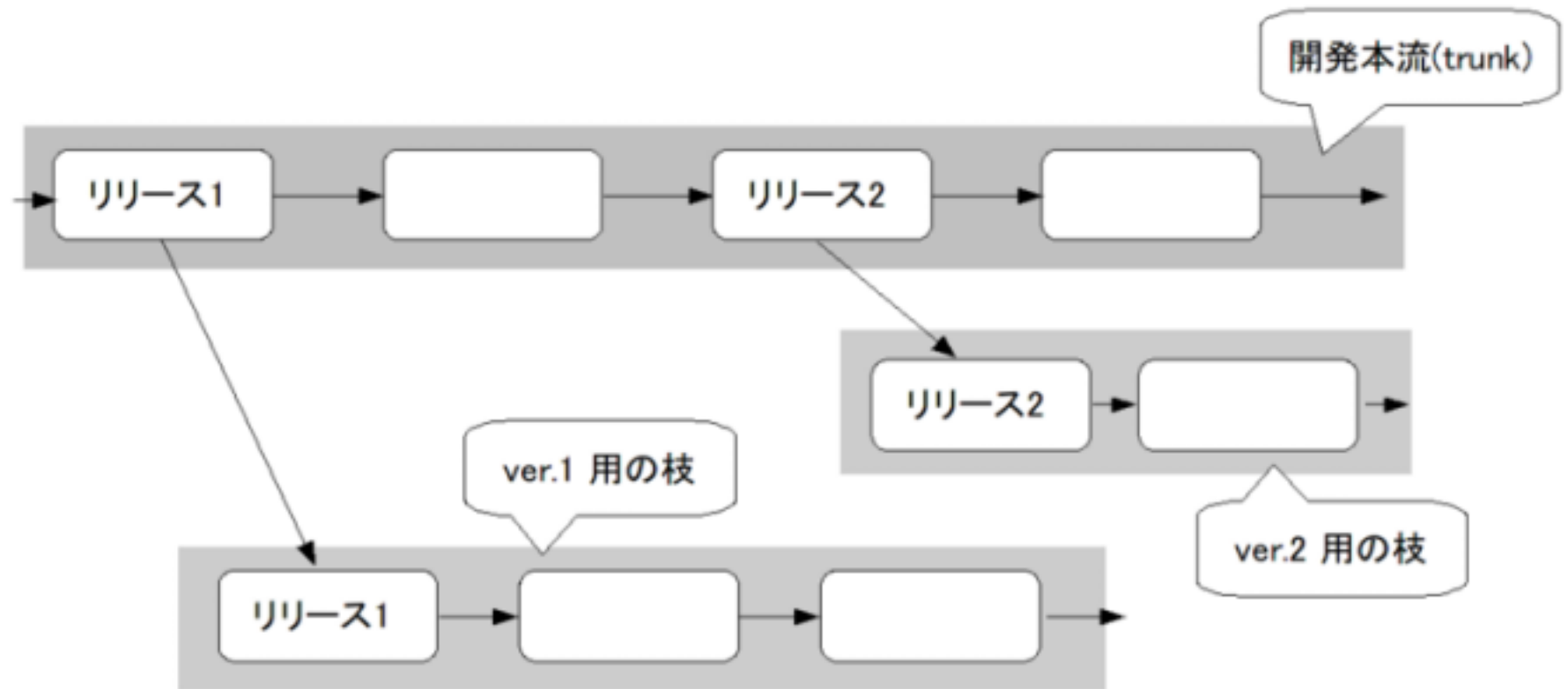


■ 出てきた用語

- リポジトリ, 作業コピー
- インポート
- チェックアウト
- コミット(チェックイン)
 - リビジョン番号
- アップデート

■ 開発の流れを複数に分けることが可能

- メインは幹(trunk), 分かれた先は branch(枝)



- バージョン管理システム入門
 - 概要
 - 集中リポジトリ型のワークフロー
 - CVS, Subversion
 - 歴史
- 分散リポジトリ型の紹介
 - arch, Bazaar, Git, Mercurial, Monotone

簡単(に)

- 目的: **ファイルの管理**
- SCCS: **S**ource **C**ode **C**ontrol **S**ystem
 - 1972, ベル研の Rochkind, M.J. が IBM System/370 上の OS/MVT 向けに開発.
 - Single UNIX Specification に含まれている
- RCS: **R**evision **C**ontrol **S**ystem
 - 1985, パデュー大の Tichy, W.F. が開発.
 - データ管理はファイルベース. 直前との差分を保存

■ 複数ファイルの一括管理

- 複数のファイル → 「モジュール」と呼ぶ。
 - 変更をモジュール単位で管理
- 「リポジトリ」の誕生
 - 管理ディレクトリを別ディレクトリに

■ ロックをしない編集

- 他人の作業を待たなくて良い。

■ ネットワーク対応



- ファイル名/ディレクトリの変更に対応
 - CVS では(変更は可能だけれども)履歴が切れる
- Atomic(不可分)なコミット
 - コミット単位で管理 -> リポジトリの保護
- バイナリファイルの扱いが強化
 - バイナリ差分アルゴリズムでデータを管理
 - CVS は RCS ベース(diff で管理)

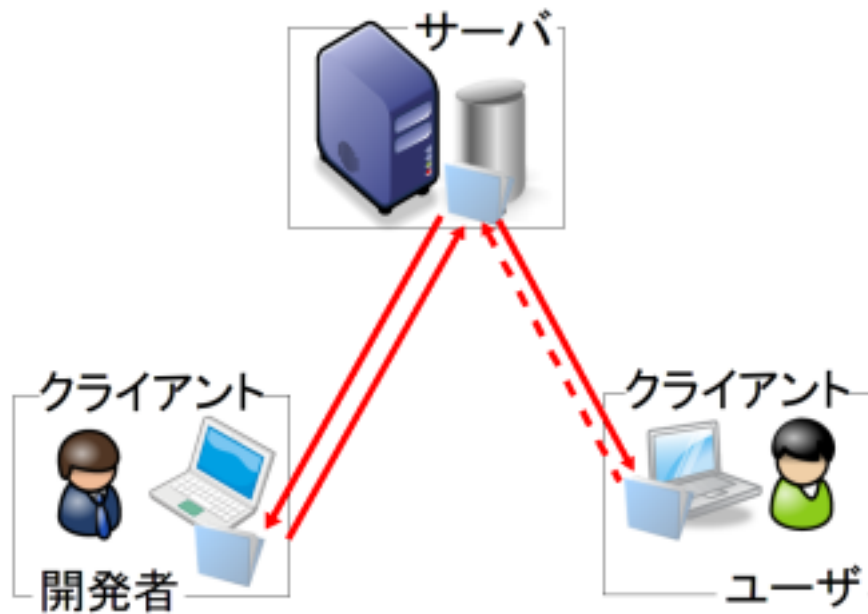
そして

分散型へ

- バージョン管理システム入門
 - 概要
 - 集中リポジトリ型のワークフロー
 - CVS, Subversion
 - 歴史
- 分散リポジトリ型の紹介
 - arch, Bazaar, Git, Mercurial, Monotone

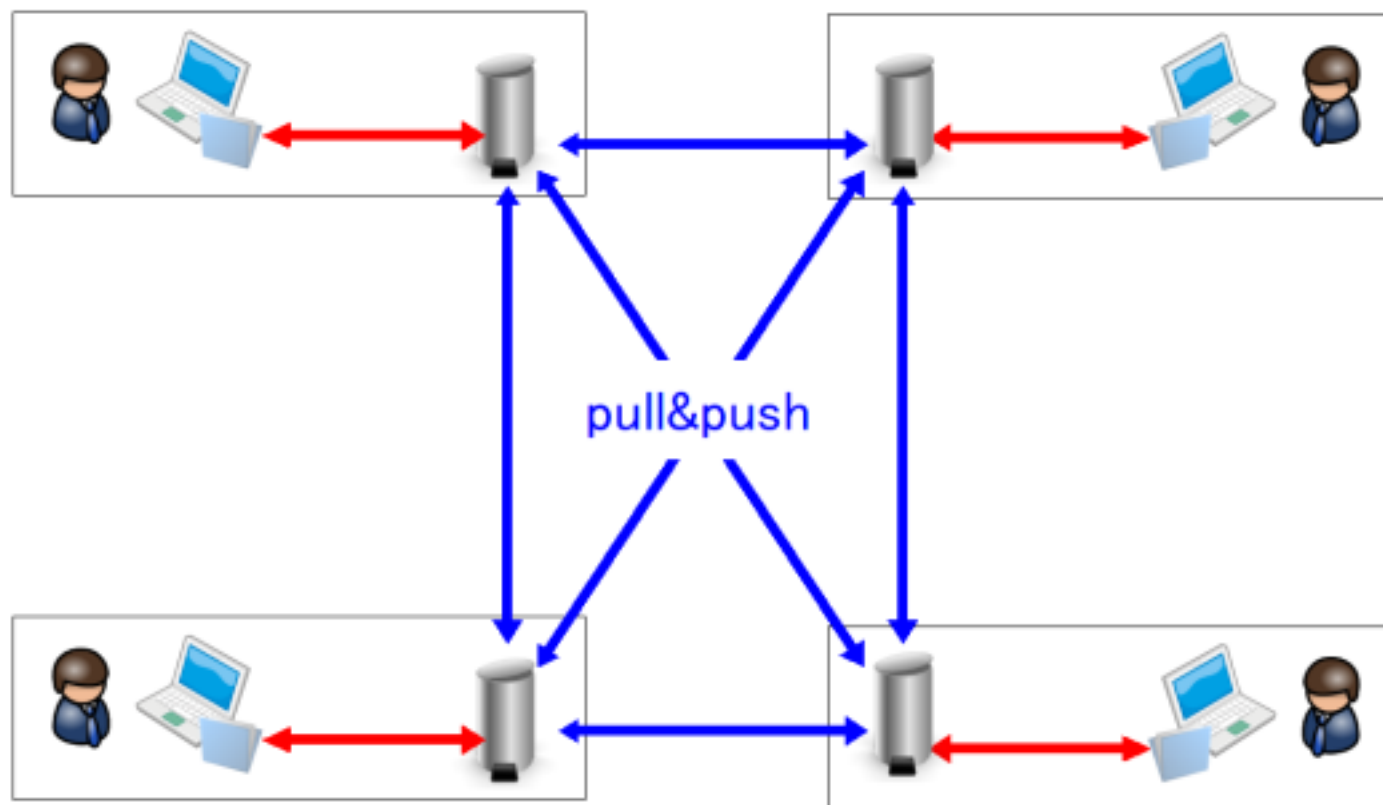
■ 集中型 VCS の構成

- 開発コアメンバーと「外部ユーザ」



- 集中型 VCS の構成
- 開発「コアメンバー」と「外部ユーザ」
 - コアメンバーがリポジトリを管理
 - 外部ユーザは Read-Only
 - チェックアウトはできる
 - 改善 -> コアメンバーへパッチを送付
 - コアメンバーがリポジトリへコミット

■ 分散型 VCS の構成



- だれもが手元にリポジトリを持つ
 - 変更点のコミットには権限不要
 - だれの変更でもpullで手元に反映可能
 - 公開されていれば
 - 外部リポジトリへの反映(push)には権限が必要
 - 運用ポリシー次第で集中型 VCS としても機能

■ 手元にリポジトリがあること!!

- ネットワークに繋がっていなくても
 - 履歴が参照できる.
 - 差分が取れる
- コミット時の衝突管理に時間が取られない.
 - 衝突管理は push 時のみ発生

「気軽に branch が作れて消せる」状態だと思っ
ねえ.

■ 歴史的順番はあやふや

- arch: emacs とか tla (C で書かれた arch) です
ね.
- Bazaar: MySQL とか.
- Monotone: 良く知りません.
- Git: linux kernel, X.Org, Rails,
- Mercurial: Mozilla, Xen,

Git

[名] ばか者, 愚か者, あほ, 間抜け, 能なし, 脳たりん

■ 発音は「ぎっと」です.

- どこかで「じっと」と言ったかもしれませんが
 - ゴメンナサイ

■ 作者: Linus B. Torvalds

- Linux Kernel の開発管理用に作成
 - 開発スタンス: patch ベース

機能	Git	CVS	Subversion
追加	git add	cvsv add	svn add
削除	git rm	cvsv remove	svn rm
移動	git mv	なし	svn mv
差分	git diff	cvsv diff	svn diff
履歴	git log	cvsv log	svn log
チェックアウト	git clone	cvsv checkout	svn checkout
コミット	git commit /	cvsv commit	svn commit

■ リポジトリが CVS/Subversion の場合

- C/Subversion で作業コピーをチェックアウト
- 作業コピーを(手元では) git で管理
- 手元での変更, コミットは git に.
- 一段落したら CVS/Subversion リポジトリに反映

なんてことも可能です.

おししま

しい

- 石曾根 信, 2007: バージョン管理システム, UNIX MAGAZINE Classic, pp.40--51
- 岩松信洋, 小林儀匡, 上川純一, 2008: 分散バージョン管理システム Git 徹底活用ガイド, Software Design 2008年 4 月号, pp.115--157
- Rochkind M.J., 1975: The Source Code Control System, IEEE Transactions on Software Engineering SE-1:4, pp. 364--370
- Tichy W.F., 1985 : RCS--A System for Version Control, Software--Practice and Experience. 15. pp. 637-654.



- 電脳倶楽部の CVS メモ:<http://www.gfd-dennou.org/library/cc-env/cvs/>
- 高木さん@東大の Subversion メモ:<http://www-aos.eps.s.u-tokyo.ac.jp/~takagi/SubversionMemo.html>
- 山本竜三, Subversion でバージョン管理を:<http://www.slideshare.net/dragon3/subversion-presentation>
- 岩松信洋, Git 入門@ rails meeting Tokyo:<http://www.ustream.tv/recorded/746377>

